

小川町の緑地について



小川町とは

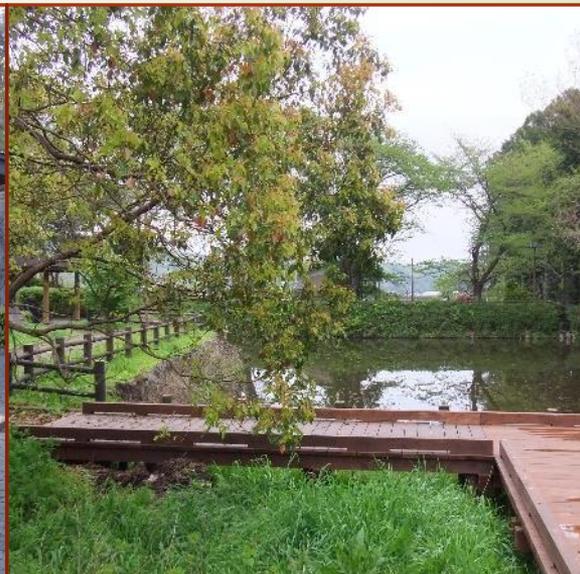
本町は、都心から約60km圏の埼玉県のほぼ中央部に位置し、東西約11km、南北約10km、面積は 60.36k m²となっています。



1.陣屋沼緑地



- 【緑地区分】都市の緑（都市公園）
- 【所在地】埼玉県比企郡小川町大字大塚339 ほか
- 【規模】約0.20ha



【特徴】

- ・ 中小規模の沼を中心とした緑地
- ・ 遊歩道、生垣、木柵、あずまや、ベンチ、栈橋、駐車場あり
- ・ 駅から徒歩圏内で、地域住民の散歩コースや憩いの場となっている

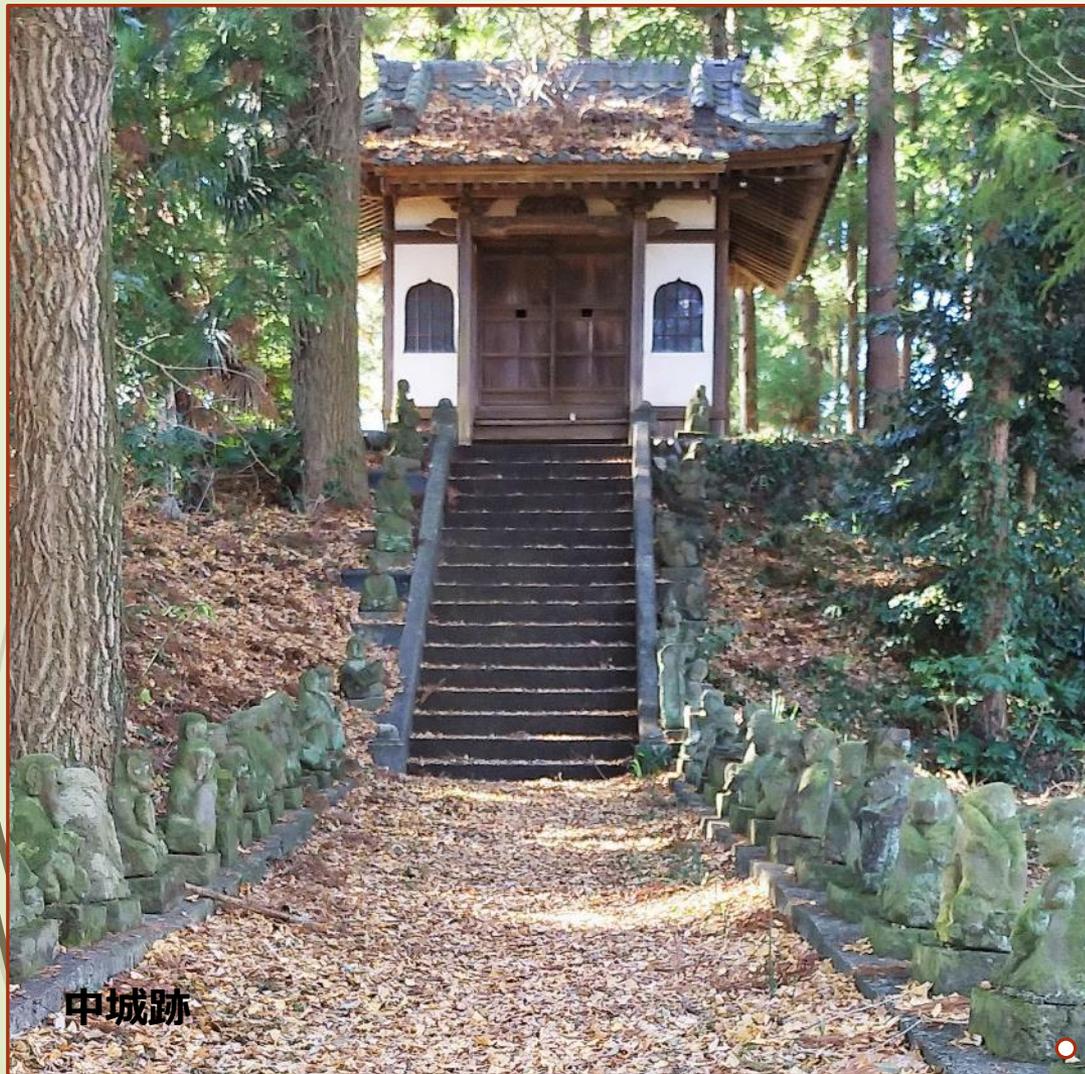
【管理状況】

- ・ 東小川公園等管理委託による草刈り・植込剪定（年1回）
- ・ 公園管理委託による大塚三区の草刈り・ごみ拾い（月1回：年12回）
- ・ 樹木剪定・伐採、沼の維持管理費が課題

【アクセス・設備】

- ・ 東武東上線・JR八高線「小川町駅」徒歩約10分
- ・ 駐車場あり(2台)、水道・トイレなし

周辺施設



中城跡



仙覚律師遺蹟

八幡台と呼ばれる
小山に築かれた山城

この城跡は、明治
24~42年まで、近
隣の町村と共同で建
設した旧小川高等小
学校が開かれ、「陣
屋の学校」と呼ばれ
ていた。

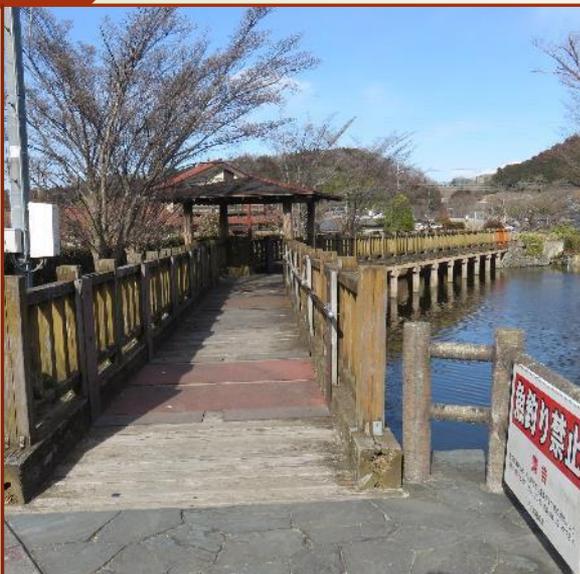
仙覚律師は、奈良時代の終
わりに解説困難となってし
まった「万葉集」を読み解
き、わが国で初めての「万
葉集註釈」を完成させた鎌
倉時代の僧侶であり、昭和
3年に顕彰碑が建てられた。
(県の旧跡に指定)

2.蟹沢沼緑地



周辺マップ・経路図





【特徴】

- ・蟹沢沼を中心とした水辺緑地
- ・遊歩道・木橋・あずまや・ベンチあり
- ・水深約3mの沼があり、生物多様性の潜在能力が高い(鯉・亀など)
- ・住宅地と線路に囲まれた静かな環境

【管理状況】

- ・東小川公園等管理委託による草刈り・植込剪定(年1回)
- ・公園管理委託による大塚三区の草刈り・ごみ拾い(月1回:年12回)
- ・樹木剪定・伐採、沼、木橋の維持管理費が課題

【アクセス・設備】

- ・東武東上線・JR八高線「小川町駅」徒歩約10分
- ・駐車場なし、水道あり、トイレなし

まとめ・今後の展望

- ▶ 小川町は、自然的土地利用が町域の約75%を占めており、そのうちの多くが山林となっている自然豊かな町。

今回紹介した緑地はもちろんのこと、緑道・公園・山林・遊休農地・ため池など、ネイチャーポジティブを推進する上で、ポテンシャルは秘めているが、活用・整備しきれない町所有の土地が多数存在しています。

今回の分科会を通じて小川町の現状を知っていただき、ぜひ保全活動を行っていただける企業・団体様と連携できたら幸いです。



ご清聴ありがとうございました。



小川町都市公園一覧